

東京国立博物館職員(アソシエイトフェロー(文化財写真))の公募について

東京国立博物館
令和7年10月6日

このたび当館では、職員(アソシエイトフェロー)を公募することになりました。
応募を希望する方は、写真を貼付した別紙履歴書ほか必要書類を送付してください。(持参不可)

1. 職種	東京国立博物館アソシエイトフェロー
2. 分野・所属	文化財写真(学芸研究部列品管理課登録室配属)
3. 就業の場所	(雇入れ直後)東京国立博物館 [東京都台東区上野公園13-9] (変更の範囲)変更なし
4. 採用予定人数	1名
5. 雇用期間	令和8年2月1日～令和11年1月31日(3年間) ※採用日については要相談 (試用期間:採用日より3か月 勤務条件の変更なし)
6. 更新の有無	契約は更新しない
7. 職務内容	(雇入れ直後)東京国立博物館が所蔵する文化財にかかる写真撮影を中心とした画像作製業務全般。なお、必要に応じて他の博物館関連業務に携わることもあります。 (変更の範囲)独立行政法人国立文化財機構国立博物館組織規程に定める所掌事務の範囲
8. 勤務様態	①勤務日 月～金 ②休日 土曜日・日曜日, 国民の祝日, 年末年始(12月29日～1月3日) ③勤務時間 始業9:00～終業17:00(1日7時間) 休憩時間 60分(12:00～13:00) ④休暇等 年次有給休暇有 ⑤その他休暇 夏季休暇・忌引等(有給) ⑥受動喫煙防止措置の状況 敷地内原則禁煙(喫煙専用室あり) *超過勤務, 休日勤務等の可能性もあります。 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構ウェブサイトにてご覧いただけます。 URL: https://www.nich.go.jp/)
9. 給与等	①年俸(※②を含まない額です。) 3,960,000円(7号俸) 年俸の12分の1の額を, 毎月17日に支給します。 ②その他手当等(該当時に支給される手当) 通勤手当(月150,000円上限), 超過勤務手当, 休日給, 夜勤手当 ③保険等 雇用保険, 健康保険(文部科学省共済組合短期給付)・厚生年金加入 *詳細は「独立行政法人国立文化財機構アソシエイトフェローの就業に関する規則」等によります。(独立行政法人国立文化財機構ウェブサイトにてご覧いただけます。 URL: https://www.nich.go.jp/)
10. 応募資格	応募資格は以下のとおりです。 以下の全てにおいて条件を満たす者。 ①大学又は専門学校で写真技術課程を卒業した者,あるいはそれに準ずる実務能力を有すると認められる者。 ②中判デジタルバックを取り付けたビューカメラで撮影ができること。 ③Capture One を扱えること。
11. 選考方法	①第1次選考 書類選考を行います。 ②第2次選考 第1次選考合格者に対して以下の試験を実施します。 実施日時:令和7年12月11日(木) 9:00～を予定しています。 実施内容: ・実技試験 (中判デジタルバックを取り付けたビューカメラを用いて,物品をライティングのうえ撮影) ・面接試験 *第2次選考の日時及び場所等の詳細については,第1次選考合格通知時に別途連絡します。

12. 採用予定者の決定及び発表	<p>第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し、採用予定者を決定します。 <選考結果の通知について> 第1次選考結果:令和7年12月3日までに、<u>第1次選考合格者にのみ</u>通知します。 (電子メールで通知します。) 第2次選考結果:令和7年12月末日までに、<u>第2次選考受験者全員</u>に文書 もしくは電子メールで通知します。</p>
13. 提出書類	<p>以下の書類をご提出ください。なお、書類は全てPDFファイルにて提出してください。 ①履歴書(様式1 PC作成可、氏名欄は自筆押印、写真貼付、A4片面印刷。) ②職務経歴書(様式2 PC作成可、A4片面印刷。) ③卒業(修了)証明書、もしくは卒業(修了)証書をコピーしたもの (大学学部以上の全て。外国語による場合は日本語訳を添付すること。) ④本人が撮影した写真作品3点を提出すること。 被写体は、①立体物(例:彫刻、陶芸、その他工芸品など)、②平面物(例:絵画、書、文書など)、③自由とします。①②は文化財や芸術作品である必要はありません。提出形式は、データ添付(拡張子.jpeg)とします。 ⑤小論文課題「文化財の写真撮影について」(A4片面印刷。詳細は様式3を参照) *ご提出いただきました書類は返却しません。ご記入・ご提出いただきました個人情報は、当公募の管理・審査以外の目的に使用しません。(当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理いたします。)</p>
14. 応募方法等	<p>①応募締切 令和7年11月21日(金)午後5時必着 *当選考案内は独立行政法人国立文化財機構および東京国立博物館ウェブサイトからダウンロードが出来ます。 (URL:https://www.nich.go.jp/)(URL:https://www.tnm.jp/) *提出書類のPDF ファイルを「saiyo[at]nich.go.jp」まで送付してください。 メールタイトルは「【氏名】アソシエイトフェロー(文化財写真)応募」としてください。 (メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。) (タイトルの【氏名】の部分は、ご自身のお名前に置き換えてください。)</p> <p>②問合せ先 独立行政法人国立文化財機構本部事務局総務企画課人事担当 〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 TEL 03(3822)2438</p>
15. 募集者名称	独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館

区分	年	月	資格等
資格	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

現在の勤務先

ふりがな
名称
所在地 (〒 -) Tel() -
職種及び職務内容(具体的に)

自己紹介欄

志望動機・当館勤務における抱負	
専攻(専門分野)	
語学 英語 (1 2 3 4 5) TOEIC 点(取得年) 英検 級(取得年) 他の外国語 _____語(1 2 3 4 5) 資格試験 () レベル ()	勤務開始可能日 趣味・スポーツ
どちらで、この度の公募をお知りになりましたか？ 該当の□にレを記入してください。 <input type="checkbox"/> 国立文化財機構・東京国立博物館のウェブサイト <input type="checkbox"/> ネットTAM <input type="checkbox"/> インターネットミュージアム <input type="checkbox"/> その他()	
その他	

履 歴 書 記 入 要 項

- (1) すべての欄に、正しく記入すること。記入事項がない場合にも、該当欄内に「なし」と記入すること。記入不足がある場合には、申込みを受け付けないことがあります。また、虚偽の記載がある場合には、採用される資格を失うことがあります。
- (2) 様式に直接入力して作成すること。印刷した様式に記載する場合は、黒のインク又は黒ボールペンで記入すること。
- (3) 年は和暦(元号)で、数字は算用数字、ふりがなはひらがなで記入すること。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を履歴順に記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。資格・学位は主なものを選んで卒の数以内で記入すること。また、取得見込の資格等も併せて記入すること。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
- (6) 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

1	高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。
2	身近な言葉をゆっくり話してもらおうと最低限理解できる。 外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。(入門・初級) (英語の場合、目安として、TOEIC370 点程度若しくは英検 3 級程度)
3	日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んで理解することはできる。(中級) (英語の場合、目安として、TOEIC560 点以上若しくは英検 2 級程度)
4	仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。(中上級) (英語の場合、目安として、TOEIC760 点以上若しくは英検準 1 級程度)
5	仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。(上級) (英語の場合、目安として、TOEIC940 点以上若しくは英検 1 級程度)

例 英語(123④5) 他の外国語 (独語 4)

- (7) 英語検定, IELTS, TOEFL, TOEIC 等の外国語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。
例 英検準 1 級(H30) TOEFL iBT100 点(H29)
- (8) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (9) メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため、添付ファイルを受信できるアドレスを記すこと。

(様式 2)

職務経歴書

(例) 平成25年4月～現在 株式会社×××××

【事業内容】***会社 編集部 【従業員】××名 【資本金】××××万円

期 間	業 務 内 容	役 割
平成25年4月 現在	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4×5, 2Bカメラによる撮影 ・ 職場報, 雑誌の編集 	撮影アシスタント

平成××年×月～平成××年×月 株式会社×××××

【事業内容】×××× 【従業員】××名 【資本金】××××万円

期 間	業 務 内 容	役 割

平成××年×月～平成××年×月 株式会社×××××

【事業内容】×××× 【従業員】××名 【資本金】××××万円

期 間	業 務 内 容	役 割

記入要領

- 1 記入は勤務先ごとに分けて行うこと
- 2 従業員については、概数で構わない
- 3 資本金については、記入は必須ではない
- 4 英語での就業等がある場合は、それが分かるよう業務内容に記載すること

(様式 3)

東京国立博物館アソシエイトフェロー採用選考 小論文課題

【問題】文化財の写真撮影について

以下(1)および(2)の設問に対する解答を、A4用紙で2枚以内にまとめてください。
解答はパソコン作成とし、写真や挿図の使用は必要最小限としてください。体裁は自由とします。

設問(1)

あなたが、東京国立博物館から文化財の写真撮影を依頼されたと仮定します。

撮影依頼を受け、実際に撮影し、画像データを納品するまでに「考えられること」「行うこと」「注意すること」等を、下記的前提条件のもと、[1]から[3]に提示する場面毎に想定して記述してください。記述内容は、撮影に関わることに限定し、現在所属している学校、会社などに関わることについての記述は必要ありません。

(前提条件)

- ① 作業場所は東京国立博物館の写場とする
- ② 撮影は一人で行う
- ③ 撮影にあたり、1名ないしは2名の研究員が立ち会い、文化財の取り扱いは研究員が行う
- ④ 使用するカメラは、東京国立博物館所有の中判デジタルバックを取り付けたビューカメラとする
- ⑤ 交換レンズは広角から望遠まで揃っているものとする
- ⑥ 光源はストロボとする
- ⑦ 撮影時のデータ形式は「.RAW」とする
- ⑧ 納めるデータ形式は「.JPEG」および「.TIFF」とする

(場面)

[1] 撮影前に関する事

[2] 撮影時に関する事

[3] 撮影後に関する事

設問(2)

文化財写真の意義および文化財撮影におけるレタッチに関するあなたの考えを自由に記述してください。